別記　第１号様式（第６条）

（第１面）

習志野市危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金事前相談依頼書

年　　月　　日

習志野市長　　宛て

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 住所 |  |
|  | （フリガナ） |  |
|  | 氏名 |  |
|  | 電話番号 |  |

習志野市危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金交付要綱第２条第２号に規定する危険コンクリートブロック塀等に該当し、補助対象事業であるか否かの確認を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて依頼します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| コンクリート  ブロック塀  等の概要 | 所在地 | 習志野市 | | |
| 所有形態 | □ 単独　　　□ 共有（　　　人）　　　□ 管理者 | | |
| 高さ | ｍ | 長さ | ｍ |
| 築造年代 | □　　　　　　年　　　月築造　　　□ 不明 | | |
| 面する道路 | □　建築基準法第４２条　　　項　　　号  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

※所在地には、危険コンクリートブロック塀等が存する土地の地名地番を記入してください。

（第２面）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 安全性確認（耐震診断）状況等 | | | | |
| □　コンクリートブロック造　　　　　　　　　　　　　　　　確認日：　　　　　年　　月　　日 | | | | |
| 確認項目 | | | 安全性基準 | 確認結果 |
| １ | | 高　さ | 地盤面から２．２ｍ以下であること。 | □ はい  □ いいえ |
| ２ | | 厚　さ | １０ｃｍ以上であること。ただし、塀の高さが２ｍ超２．２以下の場合は、１５ｃｍ以上であること。 | □ はい  □ いいえ |
| ３ | | 控え壁 | 塀の長さの３．４ｍ以下ごとに、塀の高さの５分の１以上突出した控え壁があること。 | □ はい  □ いいえ |
| ４ | | 基　礎 | コンクリート基礎があること。 | □ はい  □ いいえ |
| ５ | | 健全性 | 傾きやひび割れ等がないこと。 | □ はい  □ いいえ |
| ６ | | 鉄　筋 | 塀の中に直径９ｍｍ以上の鉄筋が、縦横ともに８０ｃｍ間隔以下で配筋されており、縦筋の壁頂部及び基礎の横筋にそれぞれかぎ掛けされていること。 | □ はい  □ いいえ  □　不明 |
| ７ | | 根入れ | 【塀の高さが１．２ｍ超の場合のみ確認】  基礎の根入れの深さは３０ｃｍ以上あること。 | □ はい  □ いいえ  □　不明 |
| □　石造、れんが造　　　　　　　　　　　　　　　　　　　確認日：　　　　　年　　月　　日 | | | | |
| 確認項目 | | | 安全性基準 | 確認結果 |
| １ | 高　さ | | 地盤面から１．２ｍ以下であること。 | □ はい  □ いいえ |
| ２ | 厚　さ | | 塀の高さの１０分の１以上の厚さがあること。 | □ はい  □ いいえ |
| ３ | 控え壁 | | 塀の長さ４ｍ以下ごとに、塀の厚さの１．５倍以上突出した控え壁があること。 | □ はい  □ いいえ |
| ４ | 基　礎 | | コンクリート基礎があること。 | □ はい  □ いいえ |
| ５ | 健全性 | | 傾きやひび割れ等がないこと。 | □ はい  □ いいえ |
| ６ | 根入れ | | 基礎の根入れの深さは２０ｃｍ以上あること。 | □ はい  □ いいえ  □　不明 |

※第２面は、平成３０年６月２１日付け国住指第１１３０号において通知された「ブロック塀等の点検のチェックポイント」を基に作成しています。

（第３面）

|  |  |
| --- | --- |
| 現況図 |  |
| 添付図書 | （１）　案内図  （２）　現況写真（道路側及び宅地側から全景を撮影したもの）  （３）　その他市長が必要と認める書類 |

備考

１　この依頼書は、習志野市危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金交付要綱第２条第２号で規定する危険コンクリートブロック塀等に該当し、補助対象事業であるか否かの確認を受けるためのものです。この相談により補助対象事業に該当すると確認され、補助金の交付の申請をしようとする場合は、別途補助金の交付申請手続が必要となります。